

2019 年度秋田大学医学部医学科授業計画

分 類	臨床医学アドバンスコース	対象学年	4 年次 選択	時間割コード	71604010
授業科目名	耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 (Advanced Course in Rhinology and Head and Neck ,Otology)				
開設学期等	第 12 週 ~ 第 12 週			単 位 数	0.5
主任教員	山田武千代 (教授、耳鼻咽喉科・頭頸部外科学) 6168				
担当教員	山田武千代 (教授、耳鼻咽喉科・頭頸部外科学) 6168 鈴木真輔 (准教授、耳鼻咽喉科・頭頸部外科学) 6169 川寄洋平 (講師、耳鼻咽喉科・頭頸部外科学) 6171 小泉 洸 (助教、耳鼻咽喉科・頭頸部外科学) 6171 齋藤秀和 (助教、耳鼻咽喉科・頭頸部外科学) 6171 飯川延子 (助教、耳鼻咽喉科・頭頸部外科学) 6171 椎名和弘 (助教、耳鼻咽喉科・頭頸部外科学) 6171 高橋 辰 (非常勤講師、高橋耳鼻咽喉科眼科クリニック)				
授業の概要 及び 一般目標 (GIO)	<p>1. 鼻・副鼻腔、喉頭、頭頸部疾患の病態・治療に関する知識を深める。</p> <p>1) 内視鏡下鼻内副鼻腔手術に必要な鼻・副鼻腔解剖を理解する。</p> <p>2) 内視鏡を含めた耳鼻咽喉科診察。</p> <p>3) 音声障害の病態と治療法を理解する。</p> <p>4) 頭頸部腫瘍の病態と治療法の知識を深める。</p> <p>2. 難聴および前庭障害の病態を理解するとともに、障害をもたらす社会的影響を把握し、いろいろな対応策について説明できる。</p> <p>1) 側頭骨解剖を理解する。</p> <p>2) 耳疾患の検査法とその特徴について説明できる。</p> <p>3) 難聴への対応を説明できる。</p> <p>4) 難聴の遺伝子異常について説明できる。</p> <p>5) 前庭障害の診断と対応を理解する。</p>				

授業計画・内容・到達目標 (SBO)						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標 (SBO) 等	担当教員	場所
1	7月1日 (月)	1-2 時限	講義	テーマ：めまいの代表的疾患	椎名和弘	臨床棟 2 階 カンファレンス室
2	7月1日 (月)	3-4 時限	講義	テーマ：鼻副鼻腔疾患、内視鏡下鼻副鼻腔手術	山田武千代	臨床棟 2 階 カンファレンス室
3	7月1日 (月)	5-6 時限	講義	テーマ：音声障害	鈴木真輔	臨床棟 2 階 カンファレンス室
4	7月1日 (月)	7-8 時限	講義	テーマ：頭頸部腫瘍、顔面外傷	鈴木真輔	臨床棟 2 階 カンファレンス室
5	7月1日 (月)	9-10 時限	講義	テーマ：唾液腺疾患の診断と治療	飯川延子	臨床棟 2 階 カンファレンス室
6	7月2日 (火)	1-2 時限	講義	テーマ：頭頸部腫瘍と内視鏡手術	川寄洋平	臨床棟 2 階 カンファレンス室
7	7月2日 (火)	3-4 時限	講義	テーマ：耳科学総論、各論	山田武千代	臨床棟 2 階 カンファレンス室
8	7月2日 (火)	5-6 時限	講義	テーマ：睡眠時無呼吸	齋藤秀和	臨床棟 2 階 カンファレンス室
9	7月2日 (火)	7-8 時限	講義	テーマ：遺伝子異常と難聴	椎名和弘	臨床棟 2 階 カンファレンス室
10	7月2日 (火)	9-10 時限	講義	テーマ：難聴とその対応	高橋 辰	臨床棟 2 階 カンファレンス室

授業計画・内容・到達目標 (SBO)						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標 (SBO) 等	担当教員	場所
11	7月3日 (水)	1-2 時限	講義	テーマ：前庭検査	椎名和弘	臨床棟2階 カンファレンス室
12	7月3日 (水)	3-4 時限	形成評価	テーマ：形成評価	山田武千代	臨床棟2階 カンファレンス室

教科書・参考書	<p>新図説耳鼻咽喉科・頭頸部外科講座 耳鼻咽喉科頭頸部手術アトラス</p> <p>新耳鼻咽喉科学（南山堂） めまい 改定第2版 Thomas Brandt 著 診断と治療社 2003 きこえと遺伝子（改訂第2版）：難聴の遺伝子診断とその社会的貢献（金原出版） よくわかる聴覚障害 難聴と耳鳴のすべて（永井書店）</p>
成績評価の方法	自己評価的テスト
その他・メッセージ等	